

タヒチヌイトラベル発



タヒチプチ情報

2017年7月28日発信

イアオラナ！現地旅行社タヒチヌイトラベルが発信する、タヒチのプチ情報です。

～PUNARUUのオレンジ～

PUNARUUでは毎年オレンジの季節に山を開放し、この時期のみ一般の人でも山に入る事が出来、また、オレンジを取る事が可能です。

勾配の急な坂、時には山道にあるロープを使いながら登って行きます。

オレンジの歴史は、キャプテン・クックが最初にタヒチにオレンジの苗木を植えたことから始まります。その後、タヒチアンが狩りをする際などに、実の生ったオレンジを山へ持って行き、そこで食べたオレンジの種を捨てた事により、幾年の時を経て山にたくさん実が生りました。



昔は伐採した竹の両側にオレンジを括り付け、その竹を肩に担いでオレンジを運んでいました。



今はリュックで運ぶ人がほとんどですが、昔ながらの伝統的なやり方で竹を担いで山を登っている人にも何人か出会いました。

実際竹で持ち運ぶとなると、不安定な上に片手しか使えず、その状態で急斜面を上り下りしなければならないので、かなりの重労働だなあと感じました。



途中には川が流れており、ひと休憩で水遊びや飛び込みをして遊べます。



山の開放は6月下旬から7月下旬まで。

PUNAAUIAの市役所に1000cfp支払い、山に入る事が出来ます。

また、1人40個のオレンジを採取する事も可能です。

個人で登る事も可能ですが、山道は危険ですので、興味のある方は是非ガイドを付けてご参加下さい。